



2021年2月9日

各位

会社名株式会社ネクソン
 代表者名代表取締役社長 オウエン・マホニー
 (コード番号: 3659 東証一部)
 問合せ先代表取締役最高財務責任者 植村 士朗
 電話番号 03-6629-5318

連結業績予想数値と実績値との差異
 及び繰延税金負債の計上に関するお知らせ

当社は、2020年11月10日に公表いたしました2020年12月期通期（2020年1月1日～2020年12月31日）の連結業績予想数値、及び、2020年12月期第4四半期連結会計期間（2020年10月1日～2020年12月31日）の連結業績予想数値と、本日公表いたしました実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、当社は、2020年12月期第4四半期連結会計期間（2020年10月1日～2020年12月31日）において、法人所得税費用に繰延税金負債に係る繰延税金費用を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値と実績値との差異

2020年12月期通期の連結業績予想数値と実績値との差異
 (IFRS・2020年1月1日～2020年12月31日)

(単位: 百万円、%)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的 1株当たり 当期利益 (円銭)
前回発表予想 (A)	287,342	108,198	123,065	93,723	94,735	107.14
	～ 292,118	～ 111,863	～ 126,730	～ 96,669	～ 97,627	～ 110.41
今回実績 (B)	293,024	111,450	108,171	55,489	56,220	63.57
増減額 (B-A)	5,682	3,252	△14,894	△38,234	△38,515	
	～ 906	～ △413	～ △18,559	～ △41,180	～ △41,407	
増減率 (%)	2.0%	3.0%	△12.1%	△40.8%	△40.7%	
	～ 0.3%	～ △0.4%	～ △14.6%	～ △42.6%	～ △42.4%	

2020年12月期第4四半期連結会計期間の連結業績予想数値と実績値との差異
(IFRS・2020年10月1日～2020年12月31日)

(単位：百万円、%)

	売上収益	営業利益	税引前利益	四半期利益	親会社の所有者に帰属する四半期利益	基本的1株当たり四半期利益(円銭)
前回発表予想 (A)	60,701	12,337	13,497	8,258	8,731	9.86
	～ 65,477	～ 16,002	～ 17,162	～ 11,204	～ 11,624	～ 13.12
今回実績 (B)	66,384	15,589	△1,397	△29,976	△29,784	△33.60
増減額 (B-A)	5,682	3,252	△14,894	△38,234	△38,515	
	～ 906	～ △413	～ △18,559	～ △41,180	～ △41,407	
増減率 (%)	9.4%	26.4%	△110.3%	△463.0%	△441.1%	
	～ 1.4%	～ △2.6%	～ △108.1%	～ △367.6%	～ △356.2%	

2. 差異の理由

2020年12月期通期の当期利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益は、在外子会社の未分配利益に係る繰延税金負債を当第4四半期連結会計期間に追加認識したことで、繰延税金費用が29,519百万円増加したことにより、前回予想を下回りました。

また、当第4四半期連結会計期間の税引前利益以下各段階利益は、米ドルに対し韓国ウォン高が進行し、在外子会社が保有する米ドル建ての現金預金等に関して発生した為替差損21,029百万円を金融費用に計上したこと、在外子会社の未分配利益に係る当該繰延税金費用の増加により、前回予想を下回りました。

3. 繰延税金負債の計上について

当社は、2020年12月期第4四半期連結会計期間（2020年10月1日～2020年12月31日）において、在外子会社の未分配利益に対して繰延税金費用及び繰延税金負債がそれぞれ29,519百万円追加計上されております。

以上